

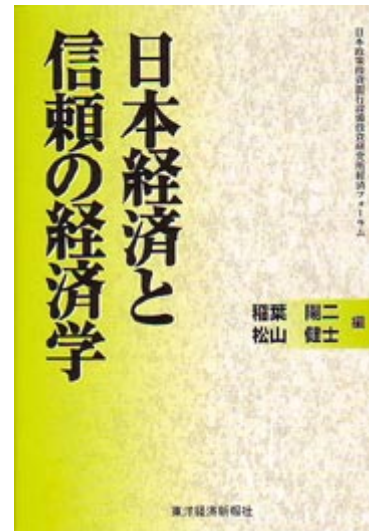
日本経済と信頼の経済学

(設備投資研究所経済フォーラム)

稲葉陽二・松山健士編

2002/6 東洋経済新報社/定価(本体1600円+税)

ISBN4-492-39378-1



社会の構成員がお互いに信頼し協調的に行動しているほうが経済効率が高くなるという仮説の下、90年代の日本経済の生産性低下の含意を論ずるとともに、企業セクターのコーポレートガバナンスの在り方、政府の失敗をどう回避するか、産官の総合力が発揮される技術開発のガバナンスについて論ずる。

プロローグー信頼の再構築に向けて	稲葉陽二
第1章 生産性の推移とソーシャル・キャピタルー日本経済の問題点の確認	稲葉陽二
第2章 日本のコーポレート・ガバナンスと生産性	松山健士
第3章 政府失敗の克服に向けて	和田 肇
第4章 技術革新が横溢する環境の構築ー日本の技術インフラの将来	鍋山 徹
エピローグー再び信頼の再構築にむけて	稲葉陽二
